



とちぎマイスター「畳製作（畳製作作業）」の技能の例 紋縁作業にみる伝統的施工

すずき まさみ
鈴木 正美

塩谷町 在住

鈴木畳工業 (TEL 0287-45-0064)

基礎技能を大切に、忠実に製作

(現在の仕事)

用途に応じていろいろなサイズの畳を製作している。和室が少ないので、畳そのものについて新たな材料による施工法が出てきている。基本に忠実に丁寧に、畳を施工している。

(得意な分野)

どんな形状やサイズの畳も製作するが、それだけでなく美しく耐久性のある畳を仕上げている。特に寺社建築の畳工事の紋縁作業にみる伝統的施工においては、最善の注意を払って畳製作を行っている。

基本的な技能の修得

最近では生活様式の変化により、畳の需要は減ってきているが、いつの時代にも日本の住宅にはなくてはならないものと思っている。

現在の畳の製作方法は、100%機械で仕上げられる。しかし、これからの若手技能者や後継者の育成のためにも伝統的で基本的な技能を大切に、認定職業訓練施設等を通じ

て、後進の指導育成に貢献していきたいと思っている。

畳に使用される材料の性質を理解し、畳床・畳表・畳縁等を適切なものを選択し、基本に忠実に施工する。美しく仕上げた畳を敷込み、これからの畳の管理方法を説明し、気持ち良く使っていただく事により、今後も信頼関係を持って、やっていきたい。

